

日野町長選挙公報



やまがた
山形 かつひこ
六十九才

生きいきと暮らしせる地域づくり・町づくりを

安全で安心して暮らせる地域づくり

- ・交通弱者の方の移動手段を確保し通院や買い物しやすいよう見直します。
- ・地域で買い物ができるよう地域スーパーや移動販売の存続に取り組みます。
- ・町公民館に地域振興センターの機能を併設し地域づくりを推進します。

子育てのできる環境づくり

- ・子供の遊ぶことのできる児童公園の整備の推進を図ります。
- ・保育所での遊びに英会話を取り入れ親しみながら語学の向上を目指します。
- ・女性活躍の視点を取り入れ子育てと仕事の両立のための対策を検討します。

緩やかな人口減少になるよう取り組みます

◎町内では多くの業種で働く方が不足をしています

- ・U・I・ターンや協力隊の皆さんなどで農林業や医療・福祉など全ての業種で就業希望のある方を受け入れ人材の育成確保と定住化へつなげます。
- ・農業は10年後を見据えて生産基盤等の保全の目標を立て農地保全に努めます。
- ・林業は主伐(皆伐)を推進するために林道専用道の整備の拡充を図ります。

健全な財政運営の推進

- ・日野町は平成17年に財政破綻の一手手前の状況に陥り約7年かけて健全化を致しました。事業を推進する上で地方債を有利な財源として多用することは財政の将来を考えればできるだけ借れないように努めなければ健全な財政運営にはつながりません。



さこだ
淳一
じゅんいち
六十五才

住んで良かったと思えるまち日野町！
いっしょに創りましょう

～さあ、つくろう日野町～

一、新しい人の流れを創りながら、若い世代が住み続けることができる環境整備

二、町内で安心して子どもを産み、育てる環境整備

三、地域とともにある学校づくり、学校を核とした地域づくり

四、活力と魅力あふれる産業を創り、安定した雇用の創出

五、誰もが心豊かで潤いのある生活や生き生きと輝きと活力あるまち

六、町民の健康で安全・安心な暮らしを守る

七、防災減災により将来にわたって安全に安心して暮らせるまち

七つのまちづくり施策に取組み、「安全で安心して暮らせるまち」、

「住んで良かったと思えるまち」、「将来を担う子どもたちが誇りを

持って未来に引き継げるまち」づくりを前進させていきます。

令和4年2月6日執行

日野町選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原文を、そのまま掲載したものです。)